

3 - 2. グローバル産地生産流通基盤強化緊急対策のうち
JAS等の国際標準化支援・商標登録応答等業務

【令和6年度補正予算額 52百万円】

<対策のポイント>

農林水産物・食品の輸出力強化に向け、日本の事業者が世界で活躍しやすい環境を作るために、JAS等の国際標準化を加速するための活動を支援します。
また、海外におけるJASの信頼性維持のため、JASマークの商標登録等を行います。

<事業目標>

農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円〔2025年まで〕、5兆円〔2030年まで〕）

